

独立歩兵第一六二大隊

歩兵第一六二大隊長 外 池 真 七 郎

年 月 日

概

要

昭六、二

拂六野戦捕充隊オ三大隊（同年一〇月福井県教賀にて編成）とし、内地出港、爾後、泰國盤谷警備

二、二

仏印西貢碇泊中の娘山丸船内衛兵として（上等兵丸岡純一）動哨中船艤内に転落頭蓋底骨折により死亡す

五、一

筆令陸甲オ一〇六号によりオ六野戦捕充隊復帰完結

七、二

同日独立混成一〇九旅團歩兵、オ一六二大隊に編入、爾后泰國、盤谷警備

八、五

泰國盤谷に於て、警戒衛兵として（一等兵 相田一雄）服務中埠頭岸壁より、メナム河に顛落溺死

吉、二、六

泰國セアンソンラム県に於て兵要施設調査班員（一等兵 中川貞二）として自転車に搭乗前進中橋梁より河中に墜落し溺死す

吉、三、二

泰國ナコシラーンシヤマ県に於て、駅連絡主任（曹長 水谷英雄）として服務中敵機の空襲を受け、投下爆弾に依り頭蓋底骨折により死亡

内地還送のため相邦丸にて北島サンタクルース西方約三千海里海上航行中、敵魚雷攻撃を受け沈没戦死せり（一等兵 平中松治郎）泰國バンゴロウに於て（上等兵 志田圭明）警戒衛兵として服務中敵射撃によ

(685)

0196

年	月	日	概要
昭	二〇	八	田 リ右胸郭貫通銃創を受け戦死す。
一	九	〇	泰國盤谷に於て（上等兵竹脇草）夜間整備演習に従事中心臓麻痺に依り死亡
一	九	一	シヤム國盤谷に於て（上等兵河合源次郎）アメーバ赤痢に罹患し、治療中マラリヤ脳症に依り死亡
一	九	二	フシマム国ロッカリー岬エラワンに於て（兵長紙山清藏）マラリヤに罹患し、治療中マラリヤ脳症により死亡
一	九	三	シヤム國盤谷に於て（延長森川正三）自動車追突転倒せしめ頭蓋骨折により入院中死亡
一	九	四	シヤム國、ナコンバトンに於て（中尉 北川信雄）終戦業勢に従事中 フマラリヤに罹患し、バンポンカーニー三三兵站病院に入院中同病に依り死亡
一	九	五	シヤム國バンポンに於て（伍長 中川義信）警戒勤務中射撃せられ死亡
一	九	六	シヤム國盤谷出発、内地帰還の急乗船

(486)

0137